



購入し研修されると専門医研修単位が **3単位** 取得できます。

※単位の付加は、ご購入ご本人様のみに限ります。単位受付は同じタイトルにつき一回限りとなりますのでご了承ください。

発行予定
6月20日

78セッション 435 延べ座長・演者 101 時間 15 分収録

DVD 2枚組!

価格 **7,500円** (送料、税込)

DVD 購入者は

WEBでも ご視聴いただけます!

<収録内容>

美甘レクチャー

1 セッション

Regenerate to be Old

真下記念講演

1 セッション

The Keap1-Nrf2 System Regulating Oxidative Stress Response

会長講演

1 セッション

わが国の循環器病の過去・現在・未来 —東日本大震災を経験して—

特別講演 1～18 全て

18 セッション

SL01. Future Trend in Cardiovascular Research

SL02. Gene Therapy for Heart Failure

SL03. Subclinical Disease of the Heart and the Brain: A Challenge of the Decade

SL04. Contemporary Management of Peripheral Artery Disease: Preserving Life and Limb

SL05. The Role of Cardiovascular Imaging in Ischemic Heart Disease

SL06. An Update on Mechanisms of the Acute Coronary Syndromes

SL07. Computed Tomography and Magnetic Resonance Imaging

SL08. Update on Antithrombotic Therapy in ACS/PCI

SL09. Angiotensin II - a Principal Propagator of Aortic Diseases?

SL10. Redefining Cardiovascular Disease in an Era of Precision Medicine

SL11. Heart Failure Epidemic in Asia

SL12. Biology of Cardiovascular Aging

SL13. Frontiers in Cardiology: Successes, Failures and Perspectives

SL14. Heart Failure with Preserved Ejection Fraction - A Misunderstood Disease in Search of a Therapy

SL15. The Changing Treatment of Mitral Regurgitation

SL16. Quality Control of Mitochondria during Heart Failure

SL17. Takeshita Memorial Lecture: Mechanisms of Fibrotic Aortic Valve Stenosis

SL18. Women and Ischemic Heart Disease: Update from the NHLBI-sponsored WISE Study

プレナリーセッション 1～3, 5～9, 11

9 セッション

PL01. Creating New Trends for Diagnosis and Treatment of Heart Failure -Integration of Basic Science, Clinical Research and Medical Practice-

PL02. Catheter Ablation: The Current Status and the Future Direction

PL03. 東日本大震災復興5周年 —我々は何を学び、今後、何をなすべきか?—

PL05. Treatment Paradigm of Coronary Artery Disease: 20 Years From Now!!

PL06. Future Molecular Imaging of Cardiovascular System in Disease

PL07. 循環器病の近未来を語ろう

PL08. Progress and Future in Pulmonary Hypertension Clinic

PL09. Gender-Specific Medicine in Cardiovascular Disease -Up to Date-

PL11. Out-of-Hospital Cardiac Arrest, New Insights and Current Controversies

シンポジウム 2, 5, 7, 9～12, 14, 18, 20, 21, 24, 28

13 セッション

SY02. 新規デバイスによる不整脈の診断と治療の進歩

SY05. CTEPH 診療の最前線

SY07. コホート研究・臨床試験から見てきた HFpEF の課題

SY09. 未来に向かう高血圧診療の潮流

SY10. 二次予防コホートによる介入の効果比較研究

SY11. 20 年後の再生医療を予測する

SY12. 睡眠呼吸障害診療の最前線

SY14. 新しいデバイス治療を支える画像診断

SY18. 抗血栓療法新時代

SY20. 冠動脈疾患における冠動脈機能異常の重要性

SY21. 最新ゲノム医学から探る心血管システムの分子基盤 ～発生から病態まで～

SY24. 世界スタンダードとなりうる日本型臨床研究のあり方を模索する

SY28. 重症虚血肢治療戦略の up-to-date

会長特別企画 2～4, 7, 9, 11～13, 15, 17, 18

11 セッション

SS02. 日本循環器学会 80 年の歩み—先達からのメッセージ—

SS03. 我が国の医療機器開発の現状と課題

SS04. Editors-in-Chief of the Top Medical Journals

SS07. Heart Failure Pandemic: An Emerging Agenda in the Super-aged Society

SS09. 循環器疾患に対する低侵襲性治療の開発

SS11. 日本が誇る循環器研究 I 「久山町研究」 「冠動脈攣縮」 「Na 利尿薬ベブチド」

SS12. Importance of Coronary Microvascular Dysfunction in Cardiovascular Medicine

SS13. 日本が誇る循環器研究 II 「川崎病」 「高安病 (大動脈炎症候群)」 「たこつば心筋症」

SS15. 大規模災害と心血管病

SS17. IT が拓く近未来の循環器医療

SS18. 重要性を増す Cardio-Oncology

ラウンドテーブルディスカッション 1, 4, 5～7, 9, 10

7 セッション

RT01. 医療経済・健康寿命からみた循環器疾患

RT04. 超高齢社会における心不全診療のあり方

RT05. 新 NOAC 時代の循環器診療

RT06. 超高齢社会における心臓リハビリテーションの役割

RT07. 循環器疾患における終末期医療を考える

RT09. 重症心不全に対する診療の進歩

RT10. 内科医が CABG 外科医に求めるもの、CABG 外科医が内科医に求めるもの

トピック 1, 5, 7

3 セッション

TP01. スタチン時代の残余リスク

TP05. Structural Heart Disease Interventions: Current Status and Future Prospects

TP07. 冠動脈外膜

コントロールシー 1～4

4 セッション

C01. 脂質異常症の ACC/AHA ガイドラインをどう活かすか?

C02. 高齢者持続性心房細動に対する治療戦略: リズムコントロールかレートコントロールか?

C03. Destination therapy としての LVAD を認めるか?

C04. HFpEF 診療において心筋保護薬は有効か?

ミート・ザ・エキスパート 3, 4, 8, 10

4 セッション

ME03. 臨床の達人から学ぶ診察の極意①

ME04. CTEPH の診断と BPA (PTPA) 治療

ME08. 臨床の達人から学ぶ診察の極意②

ME10. 冠攣縮性狭心症の診断

チーム医療セッション 教育講演 1, 2, 4, 5

4 セッション

CE1. 成人先天性心疾患診療に役立つ心エコー検査

CE2. 心臓リハビリテーションに活かす臨床検査

CE4. 臨床研究・臨床試験を適正に実施するための基礎知識

CE5. 災害時の循環器医療を考える

チーム医療セッション シンポジウム 1, 2

2 セッション

CS1. 日本体外循環技術医学会 ジョイントシンポジウム

補助循環治療の現状と将来—急性期から慢性期—

CS2. 日本心臓リハビリテーション学会 ジョイントシンポジウム

重複障害をもった循環器疾患患者のリハビリテーション

お申込みはインターネットまたは FAX でもお申込み頂けます。

日本循環器学会ホームページから、又は、https://www.medicalvista.jp/jcs_dvd にアクセスしてください。

DVD に収録されている座長・演者名(ご所属)及び演題名もご覧いただけます。

■お問い合わせ先

株式会社 メディカルビスタ

TEL: 0120-046-844

FAX: 03-6368-9509

Mail: jcsdvd@medicalvista.jp

第80回日本循環器学会学術集会 DVD-ROMのお申込

価格 1部 ¥7,500 (送料、税込)

お申込方法

① インターネットの場合

日本循環器学会ホームページ (<http://www.j-circ.or.jp>) 「刊行物購入のご案内」から、
又は、次のURLにアクセスしお申込ください。

https://www.medicalvista.jp/jcs_dvd

② FAXの場合

下記お申込書にご記入頂き、**03-6368-9509** まで FAX にてお申込ください。

お支払方法

<お申込者個人名の場合>

■銀行振込、■郵便振替、又は■クレジットカード払いの何れかでお支払いください。

お申込受付後、ご指定いただいたお支払い方法についてのご案内をお送り致します。

ご送付先は、E-Mail アドレスのご記入がある場合 E-mail アドレス宛に、E-mail アドレスのご記入がない場合、
FAX 番号宛にお送りいたします。上記の何れかの方法でお支払いください。

DVDの発送はお支払い確認後、随時対応します。

<団体又は法人名の場合>

請求書、納品書、領収書等の発行を必要とされる場合、その他通信欄にご記入下さい。

DVD納品後のお支払いにつきましてもお申し出いただければ可能です。

第80回 学術集会 DVD-ROMのお申込書

(FAX 番号、又は E-mail アドレスのどちらか必ずご記入ください。)

2016年 月 日

フリガナ お名前	申込部数	会員番号
ご所属	お支払方法 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 郵便振替 <input type="checkbox"/> クレジットカード払い	
ご住所(ご送付先) 〒	<input type="checkbox"/> ご所属先 <input type="checkbox"/> ご自宅	
ご連絡先 TEL :	FAX :	
E-mail アドレス	@	
その他通信欄		